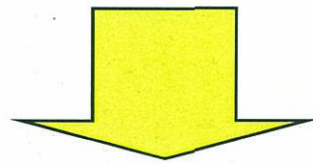


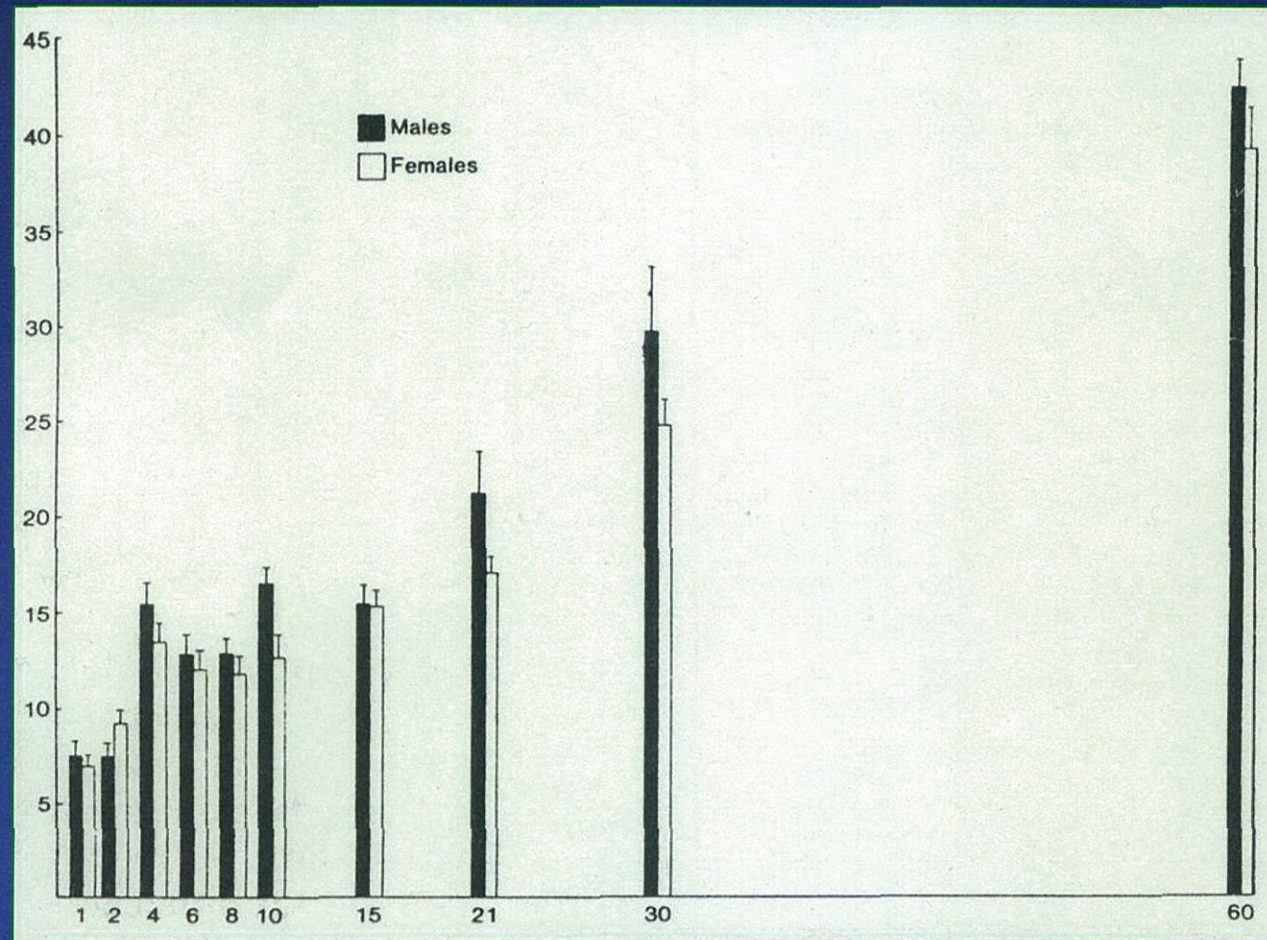
- アルコールの分解について
- アルコールの心身への影響
 - 1) 短期的影響
 - 2) 中・長期的影響



18歳～19歳の若者へのアルコールの影響は、17歳以下と変わらない

未成年相当ラットの生後日数と アルコール消失速度

アルコール消失速度



実験方法

生後1, 2, 4, 6, 8, 10, 15, 21, 30, 60日のラットに2.5g/kgのアルコールを投与して代謝速度を比較した。

生後日数



Kelly SJ et al. Alcohol Clin Exp Res, 1987

アルコールの分解速度

動物実験では、未成年者に相当する動物の方が、より成熟した動物よりアルコールの分解が遅いことがわかっている。人での信頼できるデータは少ないが、同一の傾向を示すだろう。